

## まちづくりの目標1 未来を創り出す子どもが育つまちづくり (子育て・教育)

まずはじめに、まちづくりの目標 1「未来を創り出す子どもが育つまちづくり」について申し上げます。

まず、**子ども・子育て支援の充実**につきましては、四国内トップレベルの18歳までの医療費の無料化を継続するとともに、出産・子育て応援交付金事業による「伴走型相談支援の充実」と「経済的支援」のパッケージ実施等、すべての妊婦が安心して出産できる環境を整備してまいります。また、子育てに孤立感を感じて悩む保護者が増加しているため、相談や一時預かりにも対応した土日開館可能な子育て支援拠点を、子育て家庭が気軽に立ち寄りやすい大型ショッピングモール内に、保育事業者や商業者と連携して開設を目指してまいります。

また、保育施設に求められる役割が増加する中、延長保育や一時保育等の市民ニーズに対応するとともに、令和4年度に策定した「公立保育園・幼稚園の再編等に関する計画」に基づき、将来にわたって持続可能な教育・保育サービスの提供体制の構築に取り組み、私立保育事業者に対しては、施設整備等の補助を行ってまいります。

次に、**学校教育の充実**につきましては、教育現場におけるICT機器を活用した教育を推進するとともに、市内の全小・中学校においてESDの視点に立った特色ある教育活動を推進し、SDGsの達成、将来の社会の担い手である子どもたちの育成に取り組むとともに、児童・生徒の健全育成に向け、個々のニーズに応じた適切な相談体制の整備・充実に努め、いじめ・不登校等の問題に対応してまいります。

さらに、小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本的な考え方を基に、今後の具体的な方策等について取りまとめた、現在策定中の適正規模・適正配置に関する基本計画に基づき、既存施設の計画的な長寿命化等を図るとともに、令和5年度中の洋式化率60%達成に向けたトイレ改修や体育館のLED化など施設改修や環境整備についても計画的に進めてまいります。

また、(仮称)新居浜市西部学校給食センターにつきましては、令和6年9月の供用開始に向け建設を進めるとともに、供用開始に向けた整備等を着実に進めてまいります。